



横浜

LaMachine

Les
Mécaniques
Savantes

ラ・マシン ライヴ・イン・ ヨコハマ

film by Dominique Deluze

「ラ・マシン ライヴ・イン・ヨコハマ」 DVD/VIDEO 2009/12/23 Release 税込 ¥4,935 (税抜 ¥4,700)

「クモ」再来！DVD完成イベント！
ラ・マシン ライヴ・イン・ヨコハマ
日時.. 2009年12月23日(水・祝) 15時〜17時
会場.. BankART Studio NYK 1F
料金.. 1000円 パーティー参加者はDVDを4000円で購入できます

横浜開国博 Y150 のイベントで大きな話題と驚きをもってむかえられたラ・マシン「巨大クモ」のプロジェクトの映像作品が DVD として発売されることになりました。この「巨大クモ」、横浜市とナント市(フランス)との創造都市交流の縁もあって、横浜の地に降り立つことになります。プロジェクト実現には、幾多のハードルがありましたが、様々な人々の情熱と協力のもと、横浜市街でのパレードが実現しました。当日、沿道に駆けつけた皆さん、実際には見ることは出来なかったけれど、テレビ等でご覧になられた方々、この歴史的なパレードの映像作品の完成を皆で祝いましょう。クリスマス時期でお忙しいと思いますが、お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

ゲスト 小川巧記(横浜開国博 Y150 プロデューサー)、吉本光宏(ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室長)、Roshi(ラ・マシン パイロット リーダー)、他

【ご予約】 info@bankart1929.com

【お問い合わせ】 BankART1929

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813

【アクセス】 BankART Studio NYK

〒231-0002 横浜市中区海岸通 3-9

横浜みなとみらい線「馬車道駅」6番出口[赤れんが倉庫口] 徒歩 5分

主催:「ラ・マシン ライヴ・イン・ヨコハマ」の出版を祝う会

共催: コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社

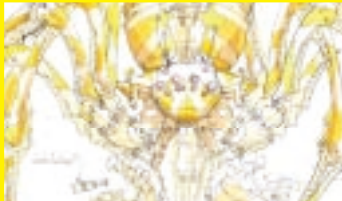


機械仕掛けの巨大クモが、街を練り歩く！ 横浜の街を劇場に変えた壮大なスペクタクル！

フランスのアートパフォーマンス集団「ラ・マシン」が、横浜ベイサイドエリアの道路を封鎖して行った圧巻のショー『博識な機械』を収録。製作の舞台裏から、過去のショーの様子まで、巨大クモの全貌が明らかになる。

48分 ライヴ・イン・ヨコハマ

2009年4月、横浜開港150周年記念テーマイベント「開国博 Y150」開幕を前にした横浜に、巨大なクモが現れた。製作者フランソワ・ドゥラロジエールが日本での公演を振り返り、どのようにこのショーを考案し、演出したかを語る。

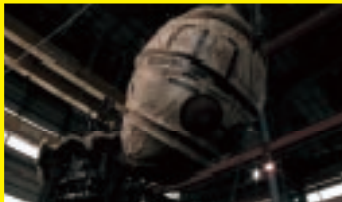


博識な機械

50分

※「ラ・マシン」代表、フランソワ・ドゥラロジエールのコメンタリー音声収録。

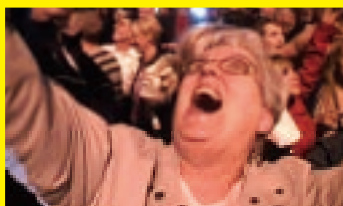
重さ約35トン、高さ約12メートル、78本の油圧シリンダーの電子メカの怪物、巨大クモは、荒廃した工業用地に立つ倉庫で、リバプールの街中に出る準備を整えた。2008年9月のリバプール公演に向けての制作風景やリハーサルの様子を収録。



博識な機械

クリップ 10分

リバプールと横浜でのショーを収録したビデオクリップ。



監督：ドミニク・ドリューズ 出演：フランソワ・ドゥラロジエール（「ラ・マシン」代表）

Live in Yokohama : ©2009 Xbo films / La Machine Les Mecaniques Savantes Savants : ©2009 France 3 Sud / Xbo films / La Machine Cover photo ©Jordi Bover



「ラ・マシン ライヴ・イン・ヨコハマ」

DVD/VIDEO

2009/12/23 Release

税込 ¥4,935 (税抜 ¥4,700) COBM-5662

2009年フランス作品 108分収録

片面2層、チャプター有、メニュー画面 日本語字幕

カラー / 16:9

音声 ステレオ / ドルビーデジタル

発売・販売元

コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社

<http://columbia.jp/>

Distributed and Manufactured by Columbia Music

Entertainment, Inc.

提供：メダリオンメディア

■ラ・マシンとは

フランス・ナント市に拠点をおく、舞台装置や機械を発明し、建造するカンパニー。代表のフランソワ・ドゥラロジエールは、ラ・マシン設立前の過去20年間以上、ストリート・パフォーマンス集団や劇団のために、巨大なスペクタクル機械(マシン)をデザイン・製作指揮し、特に劇団ロワイヤル・ド・リュクスとコラボレーションでは、巨人の男、サイ、巨人の少年、麒麟、巨人の少女、巨大な象などを生み出してきた。1998年「ラ・マシン」を設立し、数々の機械やオブジェを発表。機械製作の枠を超え、ストーリーを考案し街で巨大機械を動かし演出する自前のショーに初めて挑んだ傑作、巨大クモのパフォーマンス「博識な機械」を2008年イギリス・リバプール、2009年横浜にて発表し、多くの観客を魅了した。

■『博識な機械』公演日程

2008年9月5日～7日 イギリス・リバプール 1匹のクモが出現。

2009年4月16日～19日 日本・横浜 2匹のクモが出現。うち1匹は、2009年9月まで横浜に滞在する。